



宇宙にワクワク、生命にドキドキ

北海道から宇宙へ

日本宇宙生物科学会 第40回大会 市民公開講座

9月18日（金）18:00-20:00 | 北海道大学 クラーク会館 講堂 | 参加無料

宇宙飛行士・JAXA・宇宙港・自治体・教育・研究が集結

北海道における宇宙開発・宇宙利用と、次世代へつなげる未来を市民とともに考えます。



SPECIAL ONLINE MESSAGE

土井隆雄氏が米国から オンライン参加

龍谷大学客員教授・宇宙飛行士

日本人として初めて船外活動を行った土井隆雄氏が、
宇宙飛行士としての経験を踏まえ、これからの宇宙研究・宇宙利用、
そして次世代へのメッセージを届けます。

北海道スペースポート（HOSPO）・大樹町
宇宙教育・ISS生命科学研究・JAXAの宇宙利用

市民公開講座 主な登壇者・テーマ

瀬戸口 剛	北海道大学 理事・副学長	北海道大学が注力する宇宙研究・教育
土井 隆雄	龍谷大学客員教授・宇宙飛行士	有人宇宙活動と宇宙木材プロジェクト（オンライン）
降旗 弘城	SPACE COTAN 取締役兼CRO	北海道スペースポート（HOSPO）と宇宙産業
黒川 豊	大樹町長	大樹町における宇宙への取り組み
下郡 啓夫	函館工業高等専門学校 教授	大樹町との連携による宇宙教育・人材育成
園下 将大	北海道大学 教授	国際宇宙ステーション（ISS）を利用した生命科学研究
矢野 幸子	JAXA 主任研究開発員	ライフサイエンス宇宙実験とこれからの宇宙利用

日本宇宙生物科学会 高橋昭久 理事長・札幌市 加藤 修 副市長のご挨拶
市民参加型パネルディスカッション
北海道と宇宙の可能性、これからの産業・教育・研究・社会について一緒に考えます。

REGISTRATION

同日 16:30 - 17:50 | ISS VR体験も実施予定 体験人数には限りがあります。

ぜひ、ご友人・ご家族と一緒にお願いします！

市民公開講座HP
<https://jsbss.or.jp/news/829/>



北海道大学

150th
HOKKAIDO UNIVERSITY

2026年、北海道大学は創設150周年を迎えます。



日本宇宙生物科学会 第40回大会（JSBSS40）
会期：2026年9月18日（金）-20日（日）会場：北海道大学クラーク会館
宇宙環境における生命科学、宇宙利用、宇宙農業などを国内外の研究者が議論します。

市民公開講座：9月18日（金）18:00-20:00
参加無料 | 北海道大学 クラーク会館 講堂
大会長：藤田知道（北海道大学大学院理学研究院）
お問い合わせ：tfujita@sci.hokudai.ac.jp